

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030199205

病院施設番号：030199

臨床研修病院の名称：日本赤十字社医療センター

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	日本赤十字社医療センター特定診療科プログラム				
2. 研修プログラムの特色	<p>当プログラムは 1971 年より多くの特定診療科の臨床医を育成してきた実績をもつ。現在の初期臨床研修制度の中でも実績をもとに、基盤となる必修科目を研修した上で、研修医自身が目指す「専門研修」に向けての研修期間を設けることにより、充実度の高い研修計画を立てることが可能である。</p> <p>特定診療科プログラムに基礎医学系分野としての「病理」を配していることは特筆される。「病理」とともに「麻酔科」「救急科」領域については、当センターは専門研修プログラムを有しており、初期研修後に専門研修へ進むことができる「一貫した教育体制」を敷いている。「脳神経外科」「整形外科」「耳鼻咽喉科」「泌尿器科」「眼科」も専門研修プログラムの連携施設となっており、いずれの特定診療科を選択しても当プログラムに於いて研修する研修医にとって、自身の近未来の姿を専攻医に重ねながら初期研修を履修することが可能な他に類を見ないプログラムとなっている。</p>				
3. 臨床研修の目標の概要	<p>基本的診療能力を培うための基盤的な必修科目研修 14 か月に加え、麻酔科研修と外科の追加研修、自由選択期間を付与すること、そして将来の専門研修に備えた専門診療科での研修を修めることで、自身の医師としてのキャリアプランに沿った研鑽を専門医と専攻医の指導の下で達成することを可能としている。専門的な研修を履修しながら救急診療を並行して研修することで、診療上必要不可欠な基本的価値観と総合的な診療能力を研修期間の全般を通して培うことを目標としている。また研修中は多職種連携を実践するチーム医療のなかで看護師をはじめとした医師以外の多職種とも協働する環境を提供し参画することで、「医療の一員」であることへの理解を育み研修修了後も「求められる医療現状」に従事できるよう育成することを目標としている。</p>				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。成績優秀者はシニアレジデントとしてさらに3年の後期研修を行うことができる。				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030199	日本赤十字社医療センター	24週	16週
	救急部門	030199	日本赤十字社医療センター	12週	
	地域医療	090022 他	渋谷区医師会・ 相模原赤十字病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
	外科	030199	日本赤十字社医療センター	4週	週
	小児科	030199	日本赤十字社医療センター	4週	4週
	産婦人科	030199	日本赤十字社医療センター	4週	
	精神科	030199	日本赤十字社医療センター	4週	
	一般外来	030199	日本赤十字社医療センター	週	

病院で 定めた 必修 科目	外科	030199	日本赤十字社医療センター	<u>4週</u>	<u>週</u>	
	麻酔科	030199	日本赤十字社医療センター	<u>8週</u>	<u>週</u>	
	特定診療科※	030199	日本赤十字社医療センター	<u>16週</u>	<u>週</u>	
	※※	(救急科)	030199	日本赤十字社医療センター	<u>8週</u>	
		(放射線科)	030199	日本赤十字社医療センター	<u>4週</u>	
		(検査)	030199	日本赤十字社医療センター	<u>4週</u>	
選択 科目	特定診療科※	030199	日本赤十字社医療センター	<u>12週</u>		
	放射線科	030199	日本赤十字社医療センター			
	整形外科	030199	日本赤十字社医療センター			
	耳鼻咽喉科	030199	日本赤十字社医療センター			
	脳神経外科	030199	日本赤十字社医療センター			
	泌尿器科	030199	日本赤十字社医療センター			
	皮膚科	030199	日本赤十字社医療センター			
	眼科	030199	日本赤十字社医療センター			
	病理	030199	日本赤十字社医療センター			
	検査	030199	日本赤十字社医療センター			
	集中治療科	030199	日本赤十字社医療センター			
	緩和ケア科	030199	日本赤十字社医療センター			
	保健・医療行政	056169	国立保健医療科学院			

備考：基幹型臨床研修病院での年あたり研修期間・・・最低 84 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
一般外来の研修を行う診療科・・・内科・小児科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること。

※特定診療科：

病理、脳神経外科、整形外科、麻酔科、救急科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、眼科 の中から 1 科を応募時に選択する。

※※特定診療科として救急科を選択した場合は、救急科 8 週、放射線科 4 週、検査 4 週の計 16 週を病院の定めた必修科目とする。

希望により特定診療科（*）を含む選択科目を 12 週経験することができる。詳細については、下記のとおり。

特定診療科名	選択科目と期間
病理	病理、放射線科、整形外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、検査、集中治療科、緩和ケア科（各 8 週迄）、保健・医療行政（8 週連続）
脳神経外科	脳神経外科、放射線科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、眼科、病理、検査、集中治療科、緩和ケア科（各 4 週）、保健・医療行政（8 週連続）
整形外科	整形外科、放射線科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、病理、検査、集中治療科、緩和ケア科（各 4 週）、保健・医療行政（8 週連続）
麻酔科	麻酔科、放射線科、皮膚科、病理、検査、緩和ケア科
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科、放射線科、脳神経外科、眼科、病理、集中治療科、緩和ケア科、保健・医療行政（保健・医療行政のみ 8 週連続）
泌尿器科	泌尿器科、放射線科、皮膚科、病理、集中治療科、緩和ケア科、保健・医療行政（保健・医療行政のみ 8 週連続）
眼科	眼科、放射線科、整形外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、病理、検査、集中治療科、緩和ケア科、保健・医療行政（保健・医療行政のみ 8 週連続）
救急科	救急科（追加研修）、整形外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、病理、保健・医療行政（保健・医療行政のみ 8 週連続）

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030199

臨床研修病院の名称： 日本赤十字社医療センター

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030199205

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 * 2	1~	5~	9~	13~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		
日本赤十字社医療センター (030199)	内科	-		2 2 2 2	2 2 2 2			1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1	- - - -
日本赤十字社医療センター (030199)	外科	- 0 0 0	- 1 1 1	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	1 1 1 1				1 1 1 1	1 1 1 1	0 0 0 0	- - - -
日本赤十字社医療センター (030199)	小児科	- 0 0 0	- 0 0 0				1 1 1 1	1 1 1 1		0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	- - - -
日本赤十字社医療センター (030199)	産婦人科	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	1 1 1 1	0 0 0 0		0 0 0 0	- - - -
日本赤十字社医療センター (030199)	精神科	-	-		1 1 1 1		1 1 1 1							- - - -
日本赤十字社医療センター (030199)	救急科	0 0 0 0	0 0 0 0		0 0 0 0	2 2 2 2					1 1 1 1			- - - -
日本赤十字社医療センター (030199)	麻酔科	- 1 1 1	- 1 1 1	1 1 1 1				1 1 1 1					1 1 1 1	1 1 1 1
日本赤十字社医療センター (030199)	選択科目	- 2 2 2	- 1 1 1			1 1 1 1				1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野

の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030199	臨床研修病院の名称： 日本赤十字社医療センター
臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次** いずれかに○）

プログラム番号 030199205

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 *2	1~	5~	9~	11~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
日本赤十字社医療センター (030199)	内科	2 2 2 2	- 0 0 0	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1				1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1		
日本赤十字社医療センター (030199)	外科	0 0 0 0	-				1 1 1 1	1 1 1 1				0 0 0 0	0 0 0 0	
日本赤十字社医療センター (030199)	小児科	0 0 0 0	- 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	1 1 1 1	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	
日本赤十字社医療センター (030199)	産婦人科								1 1 1 1				1 1 1 1	
日本赤十字社医療センター (030199)	精神科		- 0 0 0						1 1 1 1					
日本赤十字社医療センター (030199)	救急科	1 1 1 1	-		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1				1 1 1 1		
十全総合病院	救急科				1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1			
NTT東日本関東病院	救急科			1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
日本赤十字社医療センター (030199)	麻酔科		- 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1							1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1

相模原赤十字病院	地域 研修	0	0	0	0	-	0	0	0	0	1	1	1	1							1	1	1	1																								
渋谷区医師会	地域 研修	0	0	0	0	-	0	0	0	0																									1	1	1	1										
日本赤十字社医療センター (030199) 選択科目のうちいずれか	選択 科目					-	2	2	2	2											1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2					1	1	1	1	2	2	2	2

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。